

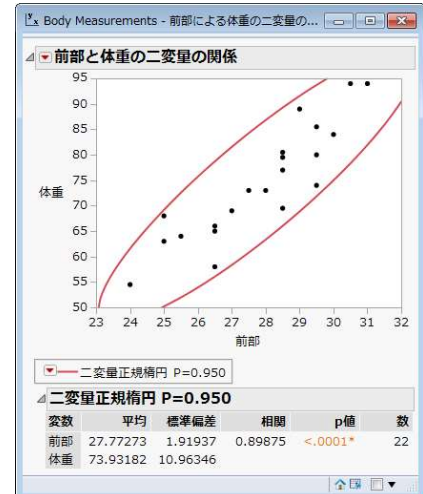
相関

相関は2つの変数間の線形な関係を評価する方法です。このページでは、JMP®の2つのプラットフォームで相関を評価する方法を紹介します。ノンパラメトリックな相関に関しては、[ノンパラメトリックな相関のページ](#)をご覧ください。

例: Body Measurements.jmp (ヘルプ > サンプルデータ)

2つの変数間の相関

1. JMP のデータテーブルで、**分析 > 二変量の関係**を選択します。
2. **列の選択**から連続変数(青い三角のアイコン)をクリックし、**Y, 目的変数**をクリックします。
3. 他の連続変数をクリックし、**X, 説明変数**をクリックします。
4. **OK**をクリックすると、散布図が表示されます。
5. 相関の値を表示するには、**赤い三角ボタン**をクリックし、**確率楕円 > 0.95** を選択します。
 - グラフィカルに相関を示す 95%確率楕円が散布図上に表示されます。
 - 相関係数を表示するには、**二変量正規楕円 $P=0.950$** の横の灰色のアイコンをクリックします。

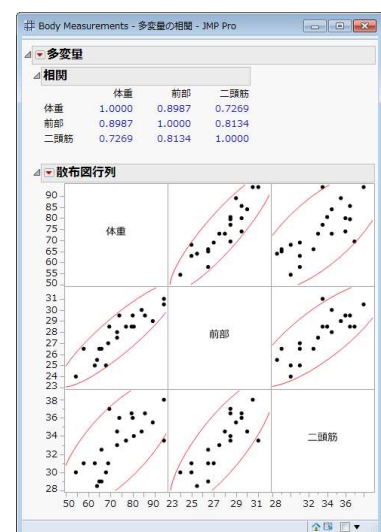
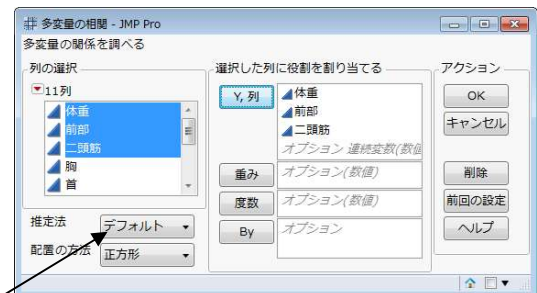


複数の変数のペア間での相関

1. JMP のデータテーブルで、**分析 > 多変量 > 多変量の相関**を選択します。
2. **列の選択**から2つ以上の連続変数をクリックし、**Y, 列**をクリックします。
3. **OK**をクリックすると、確率楕円とともに散布図行列と相関の表が表示されます。
 - 推定法の**デフォルト**を使用すると、JMP はデータセットに最も適した相関の推定法を決定します。

ヒント:

- **多変量の横の赤い三角ボタン**以下に、以下のような多くの相関に関する追加のオプションがあります:
 - 相関の信頼区間
 - 相関係数の逆行列
 - 偏相関係数行列
 - ペアごとの相関係数(ペアワイズ法の Pearson の積率相関係数)
 - ノンパラメトリック相関係数(Spearman の ρ を含む)
- 散布図のオプションは**散布図行列**の横の赤い三角ボタンから利用可能です。



注意: 確率楕円は**グラフ > 散布図行列**や**グラフ > グラフビルダー**からも作成できます。詳細に関しては、JMP のヘルプで「相関」と検索してください。